

**国際防災の日記念 障害者と防災シンポジウム**

# 誰もが住みやすい まちづくりに向けて

10月13日は「国際防災の日」 2013年のテーマは「障害とともに生きる人々と災害」

**日時** 2013年10月29日(火)13:30~16:30

**場所** 岩手県陸前高田市 キャピタルホテル 1000

(陸前高田市高田町字長砂(ながすか)60-1 TEL 0192-55-3111 FAX 0192-55-3500)

**参加無料 定員 200名**

**主催** 国連国際防災戦略事務局 (UNISDR) 駐日事務所、日本財団、日本障害フォーラム (JDF)

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、2万人近くのにのぼる犠牲者の中でも、障害者の死亡率は住民全体の約2倍であったとの報告が出されています。

このシンポジウムでは、「障害者と防災」という観点から、東日本大震災の経験と教訓を共有するため、被災地である陸前高田市から世界に発信していきます。

2015年3月に仙台で開催される第3回「国連防災世界会議」で策定される、新たな防災に関する国際的な枠組を見すえながら、誰もが住みやすいまちづくりのあり方を探ります。

**プログラム** (順不同・敬称略)

◆ **開会挨拶**

笹川 陽平 (日本財団会長)

嵐谷 安雄 (日本障害フォーラム代表)

戸羽 太 (陸前高田市市長)

マルガレータ・ワルストロム (国連事務総長特別代表-防災担当、兼 UNISDR ヘッド)

◆ **国連事務総長 国際防災の日に寄せるメッセージ (代読)**

◆ **障害のある生徒と仲間たちのメッセージ**

◆ **ドキュメンタリー映画上映 「生命のことづけ -死亡率2倍 障害のある人たちの3.11-」**

◆ **パネルディスカッション「障害インクルーシブな防災とまちづくり」**

ファシリテーター 藤井 克徳 (日本障害フォーラム幹事会議長)

パネリスト 田中 陽子 (岩手県聴覚障害者協会気仙支部長)

津田 知子 (セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン)

小山 貴 (JDFいわて支援センター事務局長)

陸前高田市より

コメンテーター マルガレータ・ワルストロム

◆ **被災地からの提言 - 誰もが住みやすいまちづくりに向けて (仮題)**



UNISDR.ORG/2013/IDDR  
2013年国際防災の日ロゴ



奇跡の一本松

**お問合せ・お申込み** 裏面の申込書の必要事項を記載のうえ、下記事務局までお送りください。

日本障害フォーラム (JDF) 事務局 TEL: 03-5292-7628 FAX: 03-5292-7630 E-mail: jdf\_info@dinf.ne.jp



## マルガレータ・ワルストロム (Margareta Wahlström)

国連事務総長特別代表(防災担当)として、国連国際防災戦略事務局(UNISDR)のヘッドを勤める。UNISDR(本部ジュネーブ)は国連の防災担当部局として2000年に設立され、国連防災世界会議の事務局も勤めている。2008年に国連事務総長特別代表に就任したワルストロム氏は、緊急人道支援、及び防災・減災分野において30年以上の経験を持つ。国籍はスウェーデン。

## 会場 キャピタルホテル 1000 (陸前高田市高田町字長砂 60-1 駐車場完備 TEL: 0192-55-3111)

- 大船渡線 BRT(バス高速輸送システム): JR 気仙沼駅 → 陸前高田駅(市役所)下車 (約 30 分)
- 岩手県交通バス(一関大船渡線): JR 一関駅(5 番のりば) → 陸前高田市役所前下車 (約 110 分)
- ◆ 陸前高田市役所から、徒歩 20 分・車で 5 分 ※バスの本数に限りがありますのでご注意ください



**お申込み** 必要事項を記載のうえ、10月25日までに下記事務局までお申込みください。

お名前			
ご所属			
ご連絡先	TEL (FAX)	E-Mail	
必要事項 (該当に印)	<input type="checkbox"/> 点字資料 <input type="checkbox"/> その他( )	<input type="checkbox"/> 手話通訳	<input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> 車いすスペース

## 日本障害フォーラム (JDF) 事務局

〒162-0052 東京都新宿区戸山 1-22-1 TEL: 03-5292-7628

FAX: 03-5292-7630 E-mail: jdf\_info@dinf.ne.jp